



茜の空

令和7年度 第4号
発行日 7月14日(月)
練馬区立石神井南中学校
校長 木原 賢三

幸せと仕合わせ

校長 木原 賢三

1学期も残りわずかとなり、いよいよ夏休みを迎えます。今年度、長寿命化工事により、運動会が南が丘中学校で行われたり、授業や部活動においても校庭での活動が思うようにできなかったり、例年とは異なる学校生活となりました。そのような中、仲間とともに助け合い、励まし合い、目標に向かってひたむきに学び合う姿は、どの姿も大変素晴らしく、本校の生徒が誇りに思えました。朝、学校に登校し、仲間と語り合ったり、笑いあったり、みんなで過ごす普段の学校生活の中に、「しあわせ」があることを実感した1学期でした。

さて、「しあわせ」と聞くと、多くの方が「幸せ」を思い浮かべることでしょう。辞書で「幸せ」と調べると、「巡り合わせがよいこと。幸運。幸福」という意味の他に、「巡り合わせ・運命」という意味があります。元々「しあわせ」という言葉は、幸福感を表すのではなく、その成り立ちを表している言葉でした。「仕+合わせる」様々なことが重なり合って、物事は成り立っているということです。良いことも、悪いこともすべて含めて「しあわせ」でした。いつしか、幸福だけが幸せと認識され、本来の仕合わせが見えにくくなってしまいました。学校ではうまくいくことばかりではありません。時には、学習でよい点数をとった友人を羨んだり、部活動で活躍したりしている友人を見て、妬んだりすることもあるかもしれません。しかし、そんな感情を抱いていたら、自分の運が悪くなるだけです。そんな時には、感情的にならずに、自分のできること、やるべきことをしっかりとこなしていくことが大切です。他人は他人、自分は自分です。自分のもって生まれた良さを生かして、人のためになる生き方をすることが大切です。結果的に、学習でも運動でもうまくいくようになり、仕合わせな人生になっていきます。人は一人では「仕合わせ」になることはできません。一方、どんな小さなことでも「幸せ」は感じられます。幸せになれるかどうか、幸せに気付けるかどうかは、すべて自分次第なのです。どんなことでもおかげ様。「しあわせ」の本来の意味を大事にしながら、自分の心を安定させて笑顔で自分らしく生きることが大切です。たくさんの仕合わせを感じて日々を歩んでいきたいものです。

本校が目指す生徒の姿は、一人一人の個性や在り方を考え、誰もが安心して、自分らしく「仕合わせ」に生きることができ姿です。今後も、すべての生徒とともに一人一人の個性や良さを生かし、「仕合わせ」になる新しい石南中の伝統の創造を目指して取り組んでいきます。

1学期の終わりを迎えるにあたり、保護者の皆様も子どもたちとともに一度立ち止まって振り返ることを通して、お子さんの成長点や今後、取り組むべき課題も見えてくることかと思えます。そして、良い節をつくり、2学期以降の成長へとつなげて行ってほしいと願っています。今学期の教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします。今後とも引き続き石南中をよろしく願っています。

生徒総会

6月27日(金)、令和7年度生徒総会が開かれました。生徒会本部役員会、各学年委員会、各専門委員会から今年度の活動目標、活動方針や活動内容が発表されました。それぞれの内容に対して、事前の学級討議で話し合われた質問や要望が出され、一つ一つの議題が採決されました。

事前に選出された議長団の皆さんの進行で、滞りなく進められ、予定時間通りにすべての議決を終えることが出来ました。

自分たちの活動でよりよい学校生活を作り上げていくために、さらに活発な生徒会、委員会活動が行われていくことを期待しています。



表彰 ～石南中生の活躍～

◆男子バスケットボール部

第62回 練馬区中学校生徒総合体育大会 第3位 都大会出場 

◆剣道部

男子団体の部 第64回 東京都中学校生徒総合体育大会 出場権獲得 



中庭の花壇整備

6月26日(木)、PTAのボランティアの皆さんが中心となって、中庭の花壇の整備が行われました。雑草を抜くところから始め、整備された花壇には、色とりどりのきれいな草花の苗が植えられました。蒸し暑い中、ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。今後とも様々な活動へのご協力をよろしくお願いいたします



◆学校休務日について

夏季休業中の8月12日(火)から15日(金)は、学校休務日とさせていただきます。原則として、この間は、日直を含め教職員は出勤せず、施設管理員および機械警備のみでの対応となっています。お子様の交通事故や所在不明等の緊急時には警察や消防に直接ご連絡ください。その他、緊急時は、練馬区役所代表電話までお問い合わせください。

区代表電話(03)3993-1111